

公共交通空白地域における新たな交通手段の導入可能性の検討のための
アンケート調査の実施について

1 江北地区：江北地区協議会

目的	江北地区における日常生活の移動手段として、「公共交通空白地有償運送」の導入可能性の検討を進めるため、制度設計等の基礎資料となる地区住民の移動実態や利用意向などを収集する。
調査対象	江北地区の4自治会に加入している全301世帯の世帯主 ※世帯数は平成29年8月17日現在 〔世帯数内訳：篠津自治会 106世帯 豊栄自治会 26世帯 美原自治会 132世帯 八幡自治会 37世帯〕
スケジュール	平成29年9月15日（金）～平成29年10月23日（木） ※10月中を目途に、アンケート調査票を各自治会から回収

2 豊幌地区：豊幌両自治会連絡協議会

目的	豊幌地区における日常生活の移動手段として、新たな公共交通導入の可能性の検討を進めるため、その基礎資料となる地区住民の移動実態や公共交通に対する意向などを収集する。
調査対象	豊幌、豊幌花園町、豊幌美咲町、豊幌はみんぐ町の住民のうち15歳以上の者2,392人 ※平成29年9月1日現在 〔15歳以上の人口内訳：豊幌 253人 豊幌花園町 697人 豊幌美咲町 1,210人 豊幌はみんぐ町 232人〕
スケジュール	平成29年9月15日（金）～平成29年10月15日（日） ※10月中を目途に、アンケート調査票を豊幌両自治会連絡協議会から回収